

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成 29 年 3 月 6 日

計画の名称	2 安全で安心な下水道雨水整備計画			
計画の期間	平成23年度	～	平成27年度	(5年間)
計画の目標	交付対象	清須市		

浸水対策、既設雨水施設の改築・更新工事を行い、住民が安心できる暮らしを実現し、良好な環境創造を図る。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・下水道による都市浸水対策の達成率を29%（H23末）から34%（H27）に増加。
- ・雨水ポンプ場の地震対策の達成率を17%（H23末）から29%（H27）に増加。

定量的指標の定義及び算定式

	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)	
① 下水道による都市浸水対策の達成率（%） =（概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積（ha））／（都市浸水対策を実施すべき区域の面積（ha））	29%	34%	34%	
② 雨水ポンプ場の地震対策の達成率（%） =（地震対策を対策済みである箇所）／（地震対策を実施すべき箇所）	17%	17%	29%	

全体事業費	合計 (A+B+C)	5,394 百万円	A	5,394 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C)	0%
-------	---------------	-----------	---	-----------	---	-------	---	-------	-------------------------------	----

○事後評価の実施体制、実施時期		事後評価の実施時期	
事後評価の実施体制		平成29年2月	
清須市建設部上下水道課にて事後評価を実施		公表の方法	
		広報にて周知、清須市ホームページにて掲載	

事後評価

1. 交付対象事業の進捗状況（○：計画期間中に完成 △：計画期間終了後に完成見込（備考欄に完成予定時期を記入） -：その他（備考欄に具体的に記入（中止、未実施等））

※上段黒字が計画、下段赤字が実績を示す

A1 下水道事業										事業実施期間（年度）	全体事業費 （百万円）	進捗 状況	備考					
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業 者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 （延長・面積等）					市町村名	H23	H24	H25	H26
2-A1-1	下水道	一般	清須市	直接	清須市	雨水	新設	二ツ杵排水区（浸水対策）	雨水管 □1600×1600 L=300m	清須市						388 304	△	H29 完成
2-A1-2	下水道	一般	清須市	直接	清須市	雨水	新設	下之郷第三排水区（浸水対策）	雨水管 □1300×1300 L=175m、□1500×1500 L=155m	清須市						186 508	△	H28 完成
2-A1-3	下水道	一般	清須市	直接	清須市	雨水	新設	下之郷第二排水区（浸水対策）	雨水管 □1200×1200 L=40m、□1800×1800 L=20m	清須市						50 0	-	未実施
2-A1-4	下水道	一般	清須市	直接	清須市	雨水	新設	助七ポンプ場（浸水対策）	既設樋管・ポンプ場の撤去	清須市						72 80	○	
2-A1-5	下水道	一般	清須市	直接	清須市	雨水	新設	芳野ポンプ場（浸水対策）	第1期設備排水能力 6.22m ³ /s	清須市						3,989 2,810	△	H28 完成予定
2-A1-6	下水道	一般	清須市	直接	清須市	雨水	新設	芳野幹線（浸水対策）	雨水管 φ1350 L=24.8m、φ1500 L=9.9m、2×□1000×600 L=20.4m	清須市						104 131	○	
2-A1-7	下水道	一般	清須市	直接	清須市	雨水	改築	堀江ポンプ場（地震対策）	改築・更新工事	清須市						184 176	△	H29 完成

2-A1-8	下水道	一般	清須市	直接	清須市	雨水	改築	豊田川ポンプ場（地震対策）	改築・更新工事	清須市						391 176	△	H28 完成予定
2-A1-9	下水道	一般	清須市	直接	清須市	雨水	新設	土田排水区（浸水対策）	雨水管 □2300×1500 L=97m	清須市						30 0	—	未実施
合計															5,394 4,187			

B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	進捗 状況	備考	
										H23	H24	H25	H26	H27				
該当無し																		
合計																		

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	進捗 状況	備考	
										H23	H24	H25	H26	H27				
該当無し																		
合計																		

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。
 (参考) 計画の成果目標を同一とする地域自主戦略交付金の交付対象事業
 (別添「事業実施計画」参照) 該当なし

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	浸水対策、既設雨水施設の改築・更新を行い、住民が安心できる暮らしの実現及び良好な環境創造に大きく寄与した。				
II 定量的指標の達成状況	指標① (下水道による都市浸水対策の達成率)	最終目標値	34%	目標値と実績値に差が出た要因	雨水整備により、都市浸水対策の達成率は向上した。しかし、予算の制約等から工事実施時期に遅れがみられ、目標値には達しなかった。 地震対策は電気・機械設備の更新・長寿命化と同時期に実施する必要があり、実施時期を見直したため、目標値に達しなかった。
		最終実績値	31%		
	指標② (雨水ポンプ場の地震対策の達成率)	最終目標値	29%	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	17%		

3. 特記事項（今後の方針等）

住民が安心できる暮らしを実現し、良好な環境創造を図れるよう、今後とも浸水対策、既設雨水施設の改築・更新を推進する。

(参考図面) 防災・安全交付金

